



平成 19 年 11 月 14 日

各 位

会社名 櫻 護 謨 株 式 会 社
代表者名 取締役社長 中村 浩士
(コード番号 5 1 8 9 東証第 2 部)
問合せ先 常務取締役総務・資材担当兼総務部長
中野 伍朗
(TEL 03-3466-2171)

中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 5 月 22 日の決算発表時に公表した平成 20 年 3 月期中間期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）の中間業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期中間業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

(1) 連結

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成 19 年 5 月 22 日発表)	3,696	226	186	105
今回修正予想(B)	3,793	295	259	154
増減額(B-A)	97	69	73	49
増減率(%)	2.6%	30.5%	39.2%	46.7%
前期(平成 19 年 3 月中間期)実績	3,555	311	282	104

(2) 個別

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成 19 年 5 月 22 日発表)	3,521	206	166	95
今回修正予想(B)	3,627	277	241	143
増減額(B-A)	106	71	75	48
増減率(%)	3.0%	34.5%	45.2%	50.5%
前期(平成 19 年 3 月中間期)実績	3,378	291	269	99

2. 修正の理由

当中間期の売上高は、製造事業において、航空・宇宙部門の民間航空機及び官有機用の補用品等の売上が当初見込みを上回りました。

利益面では、原油価格及び原材料価格の高騰と法人税法改正による減価償却費の増加など前年同期と比較してマイナス要因があったものの、コストダウンの努力をいたしました結果、当初計画を上回る見込みとなり、中間業績予想を修正することとなりました。

なお、通期業績予想については修正しておりません。通期業績予想につきましては、引き続き原材料価格の高騰など不透明な要素も多く、現時点では平成19年5月22日発表の当初計画通りであります。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって差異が発生する可能性があります。

以 上